

□日程（予定） ※新型コロナウイルス感染症による影響等で、内容の変更若しくは中止の場合がありますので、ご了承ください。

8:30～ 9:35	受付・事前練習（※練習時使用した画仙紙の回収、開会式会場への移動を含みます。）
9:45～10:05	開会式
10:15～12:15	席書
12:30～14:30	審査 ※参加者は退室、昼食、交流会に参加（※交流会への参加は任意となります。）
14:40～15:10	デモンストレーション
15:15～16:00	表彰式

【宿泊】大会前日（5日）及び、大会当日（6日）は、国立オリンピック記念青少年総合センターへの宿泊が可能です。（参加者・引率者の宿泊費用は無料。）

□対象 高校生（高専生、専修学校生等を含む）・大学生（大学院生、専門学校生等を含む 但し 25 才以下）
約 300 名程度 ※応募状況に応じて、団体単位で参加人数を制限させていただく場合があります。

□大会概要 ※詳細は、開催要項及び参加決定通知にて確認ください。

1. 部門	<高校生の部>、<大学生の部>別に、「漢字」・「仮名」・「漢字仮名交じり」の3部門とします。
2. 課題	課題については「創作の部」・「臨書の部」から選択します。 (1) 創作の部 ◆書き初めにふさわしい題材詩文とします。 ◆書体は自由とします。仮名作品は、変体仮名の使用を可とします。 ◆字典の持ち込みは可としますが、手本の持ち込みは不可とします。 ◆集字による作品も可とします。 ◆課題とする題材詩文が著作権保護されている場合には、予め参加者自身が著作権者及び著作者に対し、利用許諾を得る必要があります。 (2) 臨書の部 ◆古典の臨書とします。但し、臨書の課題については自由とします。 ◆語句については、文章の初めから意味の通る連続した部分を揮毫することとします。 ◆以下のもの持ち込みは不可となっております。ご注意ください。 ※競書雑誌、落款の手本となるもの。 ※練習した跡のある紙などは、下敷きとしての使用不可。 ※罫線の入った下敷き。 ※スマートフォン。（席書の時間中使用禁止）
3. 作品寸法	半切（縦 135cm×横 35cm 対幅・横書き不可）
4. 審査	審査委員により行います。
5. 表彰 （予定）	文部科学大臣賞、NHK 会長賞、国立青少年教育振興機構理事長賞 他 ※各賞は、個人、団体とも設定しています。

□応募方法 ※原則、E-mail でのお申込みといたします。

当機構ホームページより「第 12 回全国青少年書き初め大会 参加申込書」をダウンロードし、必要事項を入力の上、E-mail にて応募してください。「個人」、「団体」の応募が可能です。

■当機構ホームページ：<https://www.niye.go.jp/> <「青少年機構」で検索してください>

※お申込みいただいた後に、担当者より受付完了メールをお送りいたします。

詳細はこちらから

□応募先 国立青少年教育振興機構教育事業部事業課事業係
住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
E-mail：honbu-jigyokakar@niye.go.jp
※件名は、「書初め大会参加申込み（学校名）」と入力してください。



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。

□応募締切 令和 4 年 11 月 11 日（金）

□参加決定 参加決定通知は、11 月下旬頃に郵送いたします。なお、参加者には、決定通知とともに詳細案内を同封いたします。

□個人情報 ・参加に際して頂いた個人情報は「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等の定める場合を除き第三者に開示することはありません。
・本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。
なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

□その他 「全国青少年書き初め大会」は、第 12 回をもって終了となります。本事業は今後、家族・青少年等を対象に、書に親しみ、楽しむことで書の文化の裾野を広げることを目的とした事業につなげ、当機構が運営している全国 27 の教育施設で実施していきます。